

生活福祉委員会 送付26-17

神田冠称に関して地域の合意が整っていない状態での町名変更に対する反対の陳情書

受付年月日 平成26年6月6日

陳情者

陳情書

(趣旨)

第30回(本年4月17日開催)の住居表示審議会時に、高山はじめ議員が、「町の代表である町会と、区役所が、中間答申まで、やったのだから、このまま、神田冠称を進めるべきだ」との発言をされました。

我々は、第28回(2013年12月17日開催)の住居表示審議会でも申し上げましたが、中間答申までの経緯が問題があり、猿楽町・三崎町の住民並びに企業には、知らされることなく、町会が、勝手に進められたものであり一方的で、不平等だから、再度住民・企業も含み町名変更賛否のアンケートをとってほしいとの申し出に対しても、その意図をくんで頂けない様な発言でした。

私も千代田区猿楽町に長く住んでいる住人でありながら中間答申も知らされず町会の住民の総意だとの発言に驚いています。

現状では知らない住民、企業もまだいると思います。地域の合意が整っていませんし、現在の反対署名に重きをとらえて、慎重な対応をとって頂きたいと、切に願います。

平成26年6月6日

千代田区議会議長 嶋崎 秀彦 殿